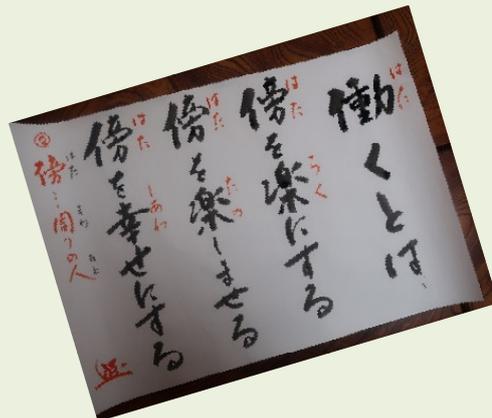
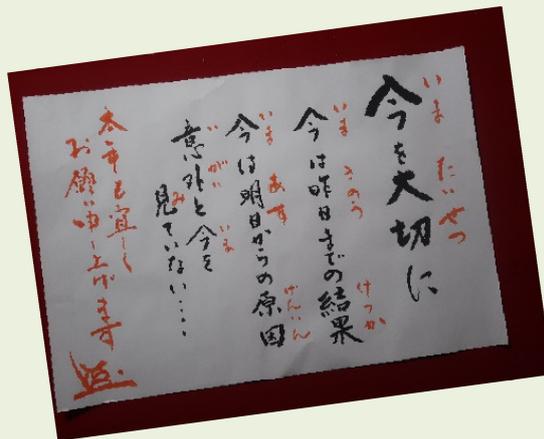
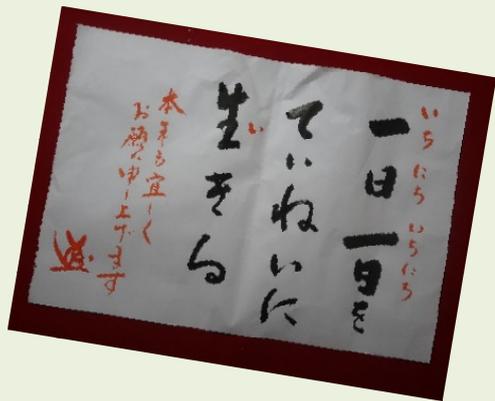
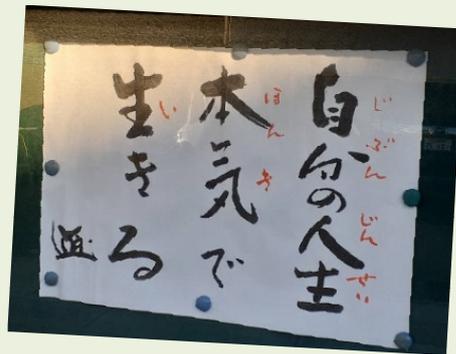
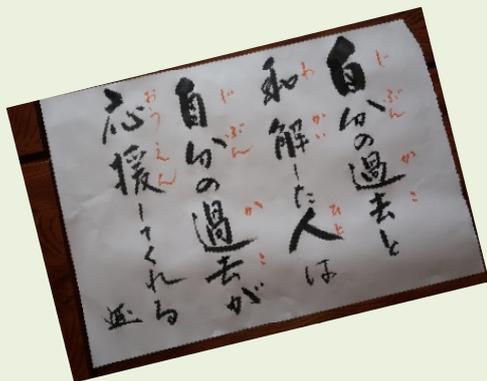


# お寺の掲示板



# 合掌

正福寺だよりNo.126  
令和5年春彼岸号  
3月10日発行  
説江山 正福寺  
浦安市堀江2-6-35  
TEL047-351-2742  
FAX047-350-5123



《正福寺ホームページ》  
<https://syoufukuji.ftng.org/>



正福寺インスタグラム



正福寺お猿のしょうちゃん

住職のインスタグラムから「いいね」のいっぱいあった「お寺の掲示板」です。毎月一回更新、時々ネタ切れの時もあり……



# 師父三回忌を迎えて

田中貞真

師父遷化より丸二年の月日が経ち一月二十八日正当の御命日に三回忌法要を営みました。法要の御導師は父の弟である足立区真國寺住職・村尾貞榮僧正にお願いしました。

師父は子供である私達兄弟三人に「坊さんになれ・・・」とか、何の強制もせず、自由に育て、やりたいことをやらせてくれました。私が遊び呆けている時も、次男の実がアメリカに留学してしまつた時も、三男の貞弘が京都の大学に進学した時も、やきもき心配しているのは母だけで、師父は何も言わずでした。何を言っても無駄だとあきらめていたのか、大きな気持ちで見守ってくれていたのか、おそらく両方だったのでしょう。でも、私が学生時代、下宿先で大熱を出して何日もヒーヒーと寝込んでいる時に迎えに来てくれたり、母と一緒に実や貞弘の所に行っていたこと等々、色々思い出すと、あくいつも心配してくれていたんだなあ、と今更ながら感謝です。

師父が中学校の教員時代、不良でさんざん父を困らせた生徒さんから先日「さんざん迷惑を掛けてお世話になった先生に母の葬儀を頼みたい」と電話があったのですが、父の死を知らせると大

きな声で驚き、悲しみ、父との思い出を話してくれました。父が死んでから私の知らない父の話を沢山聞くと、今でも生きて見守ってくれているんだと感じます。

生きている時には面と向かって「ありがとう」なんて言うことはなかったのですが、今度向こうで会った時には必ず言おうと思います。

合掌



師父・貞獎上人 59歳の頃 本堂改修客殿新築落慶式  
平成6年1月27日

# 二回目はいつ?..?

田中貞龍

昨年十一月一日から三年ぶりに中山法華経寺の大荒行が開催され、無事二月十日成満を迎えました。

私は平成三十年度の行堂に入りました。もう四年も前なのかと、あつという間だなと感じています。最近では二回目はいつ?とよく聞かれるようになってしまいました・・・

荒行に入るときは太鼓の先導のもと法華経寺周辺を行列し入行します。家族や檀家さん友人などたくさんの方が集まり見送られて入って行きます。私の時も「頑張れ!」と見送って頂きとても勇気づけられたのを覚えています。

しかし、今年はコロナ対策で行列はかなり縮小され見送りも出来ない状態でした。面会や御祈祷も人数制限があるので今年の行僧さんは例年とは違った辛い修行になったと思います。



貞龍初行成満の時  
(平成31年2月10日)



# 不安について

田中安人

人間の感情はポジティブな感情よりもネガティブな感情の方が強度が強いらしいです。

この不安のおかげで人類は病気や猛獣の脅威を逃れ繁栄してきました。この原始の不安は、猛獣に襲われたら戦うか逃げるかの二択で不安の解決が明確でシンプルで対処しやすいもので、あくまで目の前に迫った危険への対処をうながすシステムとしての感情でした。ですが現代は不安の質が変わり不安障害など色んな誤作動が起きてしまっているみたいです。

現代の不安は解決の方法が明確でなく漠然としています。仏教ではよく「今を生きる」と言いますが今を生きることができれば不安の暴走を抑えられると思います。

昔の狩猟採集民は、時間の感覚が最大でも一日が上限だそうで未来という感覚が薄く、今現在に集中しているので不安が暴走しないが、現代人は遠い未来の不安に悩んでいます。未来を想像せず今を生きるなんて凄く難しい事だと思えます。

自分の人生において価値観を定め未来を具体的にして日常の不安に対処できるといいですね。

お寺へGO!

・状況により変更する場合がございます

「ていふあちよ」サーターアンダギー他

キッチンカー……「モクメウマ」クレープ各種

※キッチンカー出店します、お楽しみください。

万灯練供養 午後五時〜

法要 午後三時

誕生仏安置 午前九時〜

# 花まつり(釈尊降誕会) 四月八日

**4月8日はお釈迦様の誕生日**

## 花まつり

※午前9時より お釈迦さまに甘茶をかけてお祝い下さい

お寺へ行くのうー! お寺へ行くのうー!

キッチンカーがやって来る!

《境内出店》

午前中/さんばちお花・苜花園  
キッチンカー 10:00~18:00  
「モクメウマ」クレープ  
「ていふあちよ」サーターアンダギー他  
※お持ち帰りできます

午後3時法要  
午後5時 万灯練供養

※駐車場はございませんのでお近くのコインパーキングをご利用下さい。  
※新型コロナウイルス感染予防を充分に施してお参り下さい。  
※都合により予定変更の場合もございます。正福寺 浦安市堀江2-6-35 Tel:047-351-2742

説江山 正福寺



日曜の午後はお寺でゆったり過ごしませんか(^)/

## 寺ヨガご案内~ヨガとお経~



ヨガ指導：北原香乃実（ヨガインストラクター）

日時 2月19日・3月12日・4月16日  
5月14日・6月18日・7月16日

※午後2時~3時30分（※10分前に集合して下さい）〈ヨガ60分・休憩・お経20分〉  
★新型コロナウイルス感染拡大防止の為、状況によってマスクの着用をお願い致します。

場所 正福寺（浦安市堀江2-6-35）

会費 各回2,000円

持ち物 ヨガマットまたはバスタオル、  
動きやすい服装、必要に応じて水分補給用のお飲物

定員 15名（但し、定員になり次第締め切りとさせていただきます）

申込方法 下記申込書にご記入の上、直接正福寺にお越し頂くか、  
ファックス・メールにてお申込み下さい。

（申込先）浦安市堀江2-6-35 正福寺 田中貞真

Fax: 047-350-5123 メール: [teishin@jcom.home.ne.jp](mailto:teishin@jcom.home.ne.jp)

※お問合せ等は、090-4009-1788 田中まで

心と体を  
整えよう!

## ☆お寺の行事案内

四月 八日(土) 釈尊降誕会(花まつり)  
四月・五月・六月・七月

二日、二十日……浄行様のお経  
十七日……鬼子母神様のお経  
※いずれも午後三時より